

2019年7月8日

ESG アナリストが企業の IR 担当者向けに講演を行いました

7月2日、一般社団法人企業研究会が主催する「IR実践フォーラム」に、当社のチーフESGアナリストの櫻本恵(さくらもと めぐみ)が参加し、「ESGアナリストとの対話」というタイトルでパネルディスカッションとグループディスカッションを行いました。

このイベントは戦後、異業種企業間で企業経営の発展を目的に研究・交流を行ってきた一般社団法人企業研究会が企業のIR担当者を対象に行ったものです。7月2日のセッションではESGに関する基本的考え方やESGコミュニケーションの良い例と残念な例、そしてESGファクターをどう投資判断に活用しているかなどを取り上げました。

パネルディスカッションでは、ESGアナリストの視点をアクティブ運用とパッシブ運用それぞれのアナリストが紹介。当社からはパッシブ運用における責任投資の目的やESGアナリストの役割ならびに視点、企業との対話(エンゲージメント活動)について櫻本が講演しました。ESGやSDGsなどへの社会的関心が高まる中、会場には100名を超える企業のIR担当者が集まり、熱心に質問等を寄せていました。

当社のESGアナリストは、当社設立と同時に専門部署として新設された「責任投資部」に7名(責任投資部総勢12名)が在籍しています。投資先企業の企業価値向上を通じて市場全体の底上げを目的に、積極的なエンゲージメント活動や議決権行使を行っています。

当日の様子は企業研究会のウェブサイトにてご覧になれます。

<https://www.bri.or.jp/ir/topix>

以上

【アセットマネジメント One について】

アセットマネジメント One 株式会社は、DIAM アセットマネジメント株式会社、みずほ信託銀行株式会社の資産運用部門、みずほ投信投資顧問株式会社及び新光投信株式会社(以下、総称して「統合4社」)が統合し、2016年10月1日に発足した資産運用会社です。「投資顧問事業」と「投資信託事業」の双方の事業領域における運用資産残高は約52兆円と国内有数の規模を誇ります。

統合4社が長年にわたって培ってきた資産運用に係わる英知を結集し、資産運用のプロフェッショナルとして、グローバル運用リサーチ体制に支えられた伝統的資産のアクティブ運用や金融工学を駆使した最先端の運用戦略等、個人投資家や機関投資家の多様な運用ニーズに対し、最高水準のソリューションの提供をめざします。HP: <http://www.am-one.co.jp/>

運用資産残高は2019年3月末時点。

商号等 / アセットマネジメント One 株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号

加入協会 / 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会